

NEW ENGLISH-JAPANESE
CHEMICAL DICTIONARY

英 和
化学用語新辞典

松田道夫編

00153

14.7

81

NEW ENGLISH-JAPANESE
CHEMICAL DICTIONARY

英 和
化学用語新辞典

化学教育研究会

松田道夫編

東京

啓文社

17392 A 11

化学用語新辞典★定価 1,500 円

昭和35年 9 月 18 日	印 刷
昭和36年 10 月 15 日	発 行
昭和36年 12 月 7 日	2 版発行
昭和38年 6 月 8 日	4 版発行

~~~~~

著 作 者      松   田   道   夫

発 行 者      生 地 龍 太 郎  
東京都中野区上高田2の16

印 刷 者      大   山   輝   彦  
東京都文京区指ヶ谷町4

---

発 行 所      東京都中野区      啓 文 社  
上 高 田 2 の 16

---

振替東京5759 ★ 電話 (386) 3960

# は し が き

最近十余年間に於ける化学技術の進歩発展は実に日まぐるしい。日に日に新しい技術が生れ、刻々新しい化合物が誕生し、昨日までは一般人が夢にも見なかった新商品が市場に出るといった有様である。また新しい物質が生れると同時に、基礎化学の間口が益々広がり、各分野の知識はいよいよ深くなっていくのである。これらの中に含まれる個々の無数の事象を連絡するものが術語である。術語はもとより約束であり、その用法は慣習に出たものが多く、常用の意味をもってはこれを解釈することはできにくい。まして続出す新術語のおびただしさはこの難点を倍加する。

戦争十年の空白をもつわが国科学技術の分野では、欧米先進国の水準に追いつくために外国ことにアメリカとの科学交流は一段の緊密を必要とする今日、英語文献の読書力を養い、その術語に通ずることは痛切な必要に迫られているのである。〈英和化学用語新辞典〉はこの時代の要求により編集されたものであつて学生諸士、研究者、技術者はもとより、一般社会人の期待に添ふものであると信ずるのである。

かくて本書は基礎化学、理論化学、応用化学、薬学および工業の全般にわたる術語（英米語）17,000語を集めて訳語（標準用語の定められているものは標準用語、それ以外のは慣用語）を付し、その術語の意味を簡単に説明し、なお物質については主な用途を付記し、主要な商品名も記載した。

もとよりこの小冊子では分量上の制限のため、あまり重要でないと思われるものは省略せねばならなかつたし、説明が簡単で物足りない点も多いが、とにかくも化学用語の理解の上に有益便利な辞典であることを信じて疑わない。

1961年8月

編 者 し る す

## 凡 例

- (1) 見出し語(英米語)の配列は厳密にはA, B, C……順によらず、第一語を同じくする合成語はその第一語のもとに集めて引きよけた。
- (2) 見出し語のうち( )で囲んだ部分は普通略して用いられることを示す。
- (3)  $\alpha, \beta, \gamma$ ……等のギリシャ文字が術語の一部として用いられる場合は、それに相当するローマ字 a, b, c 等の最初においた。
- (4) 見出し語中に他に同義の語があるときは、説明の重複をさけるために = をもつてその同義語を示した。
- (5) 見出し語の説明を補足するための参考語を一印をもつて示した。
- (6) 見出し語の発音を示すには片カナを用い、アクセントを有する字は平カナで示した。しかし外国語の発音をカナをもつて正確に示すことは不可能であるから、その大要を示すことで満足しなければならない。
- (7) 見出し語(英米語)に対する日本語は、文部省学術用語集(化学編、物理編、採鉱冶金編)により、これらに収録されていない語については慣用語または適当と思われる訳語を用いた。
- (8) 当用漢字にない漢字は、片カナで書くことになっているが(たとえば ケイ素、ホウ素)漢字をカナ書きにすると意味が不明になるような場合は漢字を使用し、読みカナを付けた。
- (9) 接頭語としての ortho (o-), meta (m-), para (p-), alpha ( $\alpha$ -), beta ( $\beta$ -), normal (n-) など、一般に記号を用いる場合は、日本語においてもこれを使用した。
- (10) 日本語のうち( )で囲んだ部分は普通省略して用いられることを示す。
- (11) 各種の記号、略号については付録の化学記号、略号表を参照されたい。

# 化学用語新辞典 目次

|        |     |        |      |
|--------|-----|--------|------|
| A..... | 1   | Q..... | 817  |
| B..... | 90  | R..... | 824  |
| C..... | 155 | S..... | 864  |
| D..... | 276 | T..... | 976  |
| E..... | 340 | U..... | 1032 |
| F..... | 395 | V..... | 1042 |
| G..... | 444 | W..... | 1062 |
| H..... | 476 | X..... | 1077 |
| I..... | 520 | Y..... | 1081 |
| J..... | 557 | Z..... | 1084 |
| K..... | 560 |        |      |
| L..... | 568 |        |      |
| M..... | 597 |        |      |
| N..... | 656 |        |      |
| O..... | 688 |        |      |
| P..... | 713 |        |      |

## 附 表

|               |      |
|---------------|------|
| 原子記号・原子量・元素名… | 1096 |
| 化学記号・略表号…     | 1099 |
| 記 名 表…        | 1106 |
| ギリシヤ文字…       | 1120 |
| 元素週期表…        | 1121 |

## 英 和 対 照

# 化学用語新辞典

## A

$\alpha$  (アルファ) ① 有機化合物の置換基の位置を示す記号. ② 糖類などの立体異性体を区別する記号. ③ ある種の金属またはイオン等のいろいろの変態を示す物質に対し、その相を区別する記号の1つ. 「acid

$\alpha$ -acid (アルファ・アスィッド) アルファ酸  $\rightarrow$ naphthylamine sulfonic

$\alpha$ -acrose (アルファ・アクロウス) アルファ・アクロース 合成によって得られる DL-フラクトース.

$\alpha$ -compound (アルファ・コンパウンド) アルファ化合物 [石炭] ビリジンに不溶な石炭の成分.

$\alpha$ -decay (アルファ・ディケイ)  $=\alpha$ -disintegration

$\alpha$ -disintegration (アルファ・ディスイントグレイション) アルファ壊変 放射性原子核の自然壊変の1種. ある原子核Aが $\alpha$ 粒子を放出して他の原子核Bに変ずる過程.

$\alpha$ -globulin (アルファ・グロビュリン) アルファ・グロブリン 血清グロブリンの1種. 電気泳動では中性付近で最大の移動度をもつ. 単一様ではなく、移動度の大小によつて $\alpha_1$ 、 $\alpha_2$ -グロブリンに分けられる.

$\alpha$ -glucosidase (アルファ・グルコシデイス) アルファ・グルコシダーゼ カルボヒドラーゼの1種. ラフィノースあるいはメリビオースのような $\alpha$ -ガラクトシドの加水分解を接触する酵素.

$\alpha$ -particle (アルファ・パーティクル) アルファ粒子 ヘリウム原子が2個の電子をうしなつて陽に帯電したもの. すなわちヘリウムイオン.

$\alpha$ -rays (アルファ・レイズ) アルファ線  $\alpha$ 壊変のさい放射される $\alpha$ 粒子の流れ.

$\alpha$ -starch (アルファ・スターチ) アルファ澱粉 澱粉のX線干渉図形でKatz がV図形をあたえるものに名付けた澱粉の変態.

$\alpha$ -sulfur (アルファ・サルファー) アルファイオウ イオウの同素体のうち、常温で安定な形態. 斜方晶系イオウともいう.

$\alpha$ -tin (アルファ・ティン) アルファスズ スズの3種の同素体のうち18°C以下で安定な形態にあるもの.

A-stage (エイ・ステイジ) A残階 A状態ともいう. フェノール樹脂の

生成反応における初期の可溶性油状の縮合物。→ resol

**Abbe's refractometer** (アッベズ・リフラクトミーター) アッベ屈折計  
液体または固体の屈折率を測定する器械。

**abbreviated formula** (アブリヴィエイテッド・フォーミュラ) 略号を用いた分子式、 塩化アンモニウム  $\text{NH}_4\text{Cl} = \text{AmCl}$

**abbreviation** (アブリヴィエーション) 略字

**Abderhalden's drying gun** (アブデルハルデンズ・ドライイング・ガン)  
アブデルハルデンの乾燥器 少量固体の乾燥用ガラス器具。

**Abderhalden's reaction** (アブデルハルデンズ・リアクション) アブデルハルデンの反応 = ninhydrin reaction

**Abel-Pensky tester** (エーベル・ペンスキー・テスター) エーベル・ペンスキー試験器 石油製品の引火点を測定する密閉式の試験器。

**Abel's reagent** (エーベルズ・リエイジェント) エーベル試薬 炭素鋼の微量分析に用いる腐食剤で、クロム酸の10%溶液。

**aberration** (アベレイション) 収差 レンズを通る光が正しく1像点に集まらないこと。球面収差と色収差に大別される。

**abies oil** (アビーズ・オイル) アビエス油 → pine-needle oil

**abietic acid** (アビエティック・アスィッド) アビエチン酸  $\text{C}_{19}\text{H}_{31}\text{COOH}$   
多くのコロホニウム(ロジン)の主成分で、1価のカルボン酸。黄色樹脂状の粉末、 ラッカー、ワニス乾燥剤等。

**abnormal liquid** (アブノーマル・リキッド) 異常液体 → normal liquid  
**abnormal setting** (アブノーマル・セティング) 異常凝結 セメントの早期凝結。

**above pari** (アバヴ・ペアリ) 生目上(キメウエ) 生糸の加工による増量分。

**abrasives** (アブレイシヴズ) 研摩材 硬度の高い無機物を粉末またはいろいろの粒度の細粒として金属、ガラス、宝石などの表面仕上げに用いるもの。

**abraum salts** (アブラウム・ソールツ) 廃塩 岩塩層中の岩塩以外の塩類。

**absolute alcohol** (アブソルート・アルコホル) 無水アルコール 水をふくまないアルコール、 溶剤、燃料。

**absolute humidity** (アブソルート・ヒューミディティー) 絶対湿度 単位体積の空气中に現存する水蒸気の質量。

**absolute temperature** (アブソルート・テンパラチュア) 絶対温度 (°K) 熱力学的に定義された温度で -273°C を基点として表わした温度。

**absolute zero point** (アブソルート・ザイロ・ポイント) 絶対零度 気体の体積が理論上0となるはずの温度、-273°C、ふつう 0°K で示す。

**absolute viscosity** (アブソルート・ヴィスコシティ) 絶対粘度  $1\text{cm}^2$  の2つの平面が距離1cmをへだてて速度  $1\text{cm/sec}$  で移動する場合に要

する力をダインで示したもの。

**absorbability** (アブソーバビリティ) 吸収性 → absorption

**absorbent** (アブソーベント) 吸収剤 液体または気体を吸収せしめるために使用する材料。

**absorbing power** (アブソーピング・パワー) 吸収能 物体が放射線を吸収するさい、入射エネルギーで吸収エネルギーを除いた商をいう。

**absorption** (アブソープション) 吸収 物質(気体、蒸気)あるいはエネルギーが侵入せる他の物質内に捕えられる現象。

**absorption band** (アブソープション・バンド) 吸収帯 吸収スペクトルにおいて黒線があつて帯状をなしている部分。

**absorption coefficient** (アブソープション・コエフィシエント) 吸収係数 1気圧において溶媒1ccが吸収する気体の溶積を0°Cに換算した値。

**absorption pipette** (アブソープション・ピペット) 吸収ピペット ガス分析器具の1つ。適当な吸収剤を入れたガラス球管を連結したもの。

**absorption oil** (アブソープション・オイル) 吸収油 乾留ガスからナフタリンやベンゾールを吸収し、除去または回収に用いる油。

**absorption spectrum** (アブソープション・スペクトラム) 吸収スペクトル 白色光線がある物質を通過するとき、その一部が吸収されて暗黒の部分が生じたスペクトル。

**absorption tower** (アブソープション・タワ) 吸収塔 硝酸製造(オストワルド法)において酸化窒素を水に吸収させる装置。

**abstergent** (アブスタージェント) 洗淨剤 = detergent

**acacia** (アカシア) アラビアゴム → gum arabic

**acanthite** (アカンサイト) 碲銀鉱  $\text{Ag}_2\text{S}$  輝銀鉱と同一成分。斜方晶系、鉄黒色。

**acaroid resin** (アカロイド・レジン) アカロイド樹脂 オーストラリア産 grass-tree より得た芳香性樹脂。[用途] ワニス、皮革、紙、セッケン等。

**accelerating agent** (アクセラレイティング・エイジェント) 促進剤、促進剤 = accelerator

**accelerator** (アクセラレイター) ① 促進剤 ゴムの加硫時間を短縮するために加える薬剤。② 促進剤 直接染料で木綿を染める場合に染色を促進せしめるために用いる薬剤。③ その他ジアゾ化を促進せしめる薬剤等。

**acceptable explosives** (アクセプタブル・エクスプローシブズ) 一定の制限内で運送を許可せられる不安定な薬品類。

**acceptor** (アクセプター) 受体 分子中に給体からの電子対を受入れ得る電子構造をもつ分子。酸塩基反応で酸は受体。

**accessory food factors** (アクセソリー・フード・ファクターズ) 補助栄

養素 ビタミン類.

**accessory ingredient** (アクセソリー・イングリーディエント) 副成分  
主成分に対していう.

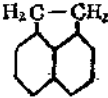
**accroid gum** (アクロイド・ガム) アクロイドゴム = **acaroid resin**.

**accroid resin** (アクロイド・レズイン) = **acaroid resin**.

**accumulator** (アキューミュレーター) 蓄電池 = **storage battery**.

**accuracy** (アキュラシー) 正確さ, 精度 (機械)

**ace-** (アセ) **acetic** からきた接頭語.

**acenaphthene** (アセナフセン) アセナフテン  $C_{12}H_8(CH_2)_2$    
白色針状晶, コールタール中に存在, ナフタリンとエチレ  
ンから合成. [用途] 染料中間物, 化学薬品の製造, 殺虫  
剤, 殺菌剤, 合成樹脂等.

**acenaphthene-quinone** (アセナフセン・キノン) アセナフテンキノ  
ン  $C_{12}H_6(CO)_2$  黄色針状晶, アセナフテンを酸化してつくる. [用途]  
染料合成.

**acenaphthylene** (アセナフチリーン) アセナフチレン  $C_{12}H_8$    
黄色結晶, アセナフテンを赤熱した酸化鉛上で蒸留  
すると生ずる. [用途] 染料合成.

**acet-** (アセト) **acetum** の意.

**acetal** (アセタル) アセタル  $CH_3CH(OC_2H_5)_2$  アセトアルデヒドの  
水和物のエーテルと考えられるもの. 無色の液体. [用途] 溶剤.

**acetaldehyde** (アセタルデハイド) アセトアルデヒド  $CH_3CHO$  単にアル  
デヒドともいう. しげき臭のある無色の引火性液体. エチルアルコー  
ルの酸化生成物で, 工業的には主にアセチレンの水和反応で得られる.  
[用途] 合成酢酸, アルデヒド樹脂, その他有機合成原料として重要.

**acetaldol** (アセトアルドウル) = **aldol**

**acetaldoxime** (アセトアルドタシム) = **aldoxime**

**acetamide** (アセトアミド) アセトアミド  $CH_3CONH_2$  酢酸のアミド.  
無色針状晶, 亜硝酸との反応は酸アミドの定量に用いる.

**acetanilide** (アセトアニリド) アセトアニリド  $C_6H_5NH(COCH_3)$  無色  
小板状結晶, または結晶性粉末. アニリンと氷酢酸に無水塩化亜鉛を作  
用させてつくる. [用途] 医薬 (鎮痛剤, 解熱剤アンチフェブリン), 過酸  
化水素保存剤, 合成シロウ, 染料, ペニシリン製造その他中間体の  
製造等.

**acetate** (アセテイト) ① 酢酸塩 酢酸の酸水素を金属または基で置換し  
たもの. [例] 酢酸エチル, 酢酸銅等. ② アセテート アセテート人絹  
のこと. → **acetate fiber**

**acetate fiber** (アセテイト・ファイバー) アセテート人絹 (アセテート)  
アセチルセルロースのアセトン溶液を紡糸したもので, 光沢穏和で触感

がよく水に強い。大量に生産される。

**acetate silk** (アセテイト・シルク) 同上

**acetic** (アセティック) 酢の、酢酸の、

**acetic acid** (アセティック・アスイッド) 酢酸  $\text{CH}_3\text{COOH}$  飽和脂肪酸の1種。しげき臭と強い酸味を有する無色の液体、食酢、木材乾留生成物中にふくまれるが、工業的にはアセチレンから合成される。〔用途〕 溶剤、食酢製造、アセトンの製造、染料、医薬、香料等の合成原料その他。

**acetic acid bacteria** (アセティック・アスイッド・バクテリア) 酢酸菌 アルコールを酸化して酢酸にする菌。

**acetic acid fermentation** (アセティック・アスイッド・ファーマンテーション) 酢酸発酵 アルコールが酢酸菌により酸化されて酢酸に変ずる反応。

**acetic anhydride** (アセティック・アンハイドライド) 無水酢酸 ( $\text{CH}_3\text{CO}$ )<sub>2</sub>O 酢酸の酸無水物。不快なしげき臭のある無色中性の液体。〔用途〕 アセチル化剤、縮合剤。

**acetic ester** (アセティック・エステル) 酢酸エステル 酢酸とアルコールとから作られるエステルの総称。いずれも芳香をもつ無色中性の液体。

**aceticification** (アセティフィケーション) 酢化 アルコールが酢酸菌のために発酵して酢酸に変化すること。

**acetifier** (アセティファイアー) 酢化器

**acetimeter** (アセティミター) 酢酸計、酢酸比重計 = acetometer

**acetimetry** (アセティミトリー) 酢酸滴定 酢酸のアルカリによる滴定。  
= acetometry

**aceticin** (アセチン) アセチン  $\text{C}_2\text{H}_2\text{O}_4\text{C}_6\text{H}_5(\text{OH})_2$  無色の粘稠液体。グリセリンに強酢酸を作用させてつく。〔用途〕 無煙火薬の膠化、不凍ダイナマイトの製造、皮なめし、塩基性染料等の溶剤。

**aceto-** (アセト-) “酢酸またはアセチルを含む”の意の連結形。

**acetoacetate** (アセトアセテイト) アセト酢酸塩 アセト酢酸エチルがもつとも有用。

**acetoacetic acid** (アセトアセティック・アスイッド) アセト酢酸  $\text{CH}_3\text{COCH}_2\text{COOH}$  アセト酢酸エチルのケン化によつて得られるが極めて不安定で、炭酸ガスを失つてアセトンになり易い。〔用途〕 有機合成。

**acetoacetic ester** (アセトアセティック・エステル) アセト酢酸エステル 本来はアセト酢酸のエステルを意味するが、ふつうはアセト酢酸エチルをさす。→ethyl acetoacetate

**acetoin** (アセトイン) アセトイン  $\text{CH}_3\text{CO}\cdot\text{CH}(\text{OH})\text{CH}_3$  アセチルメチルカルビノールともいう。ジアセチルを還元してつく。無色または微黄色で芳香のある液体。〔用途〕 香料、エッセンスの製造。

**acetol** (アセトウル) アセトール = acetone alcohol

**acetolysis** (アセトリシス) 酢酸分解 アセチル化して分解すること。  
**acetometry** (アセとミトリー) 酢酸定量 試料中の酢酸を定量分析すること。

**acetone** (アセトウン) アセトン  $\text{CH}_3\text{COCH}_3$  無色揮発性エーテルのような匂いのある高度引火性液体。木酢にふくまれる。工業的には各種の製造法があり、アセチレンから直接合成もされる。用途 油脂、樹脂、酢酸セルロース、セルロイド等の溶剤、塗料、セルロイド、火薬等の製造、抽出剤等用途が広い。

**acetone alcohol** (アセトウン・アルコール) アセトン・アルコール  $\text{CH}_3\text{COCH}_2\text{OH}$  ケトン・アルコールの1種。無色の液体。アセトールともいう。用途 ニトロセルロースの溶剤。

**acetone body** (アセトウン・ボディ) アセトン体 生化学において生体内での脂肪酸およびアミノ酸の不完全分解産物であるオキシ酪酸、アセト酪酸およびアセトンを総称していう。

**acetone-butanol fermentation** (アセトウン・ブタノール・ファーメンテーション) アセトンブタノール発酵 原料に糖蜜を用い、ブタノール菌を加え発酵させ、蒸留によつてブタノールとアセトンを製造する法。

**acetone collodium** (アセトウン・カラディウム) コロジオン = collodium

**acetone cyanohydrin** (アセトウン・シアノヒドリン) アセトンシアンヒドリン  $(\text{CH}_3)_2\text{C}(\text{OH})\text{CN}$  無色無臭の液体。アセトンと青酸とを縮合させてつくる。用途 殺虫剤、メタアクリル酸の製造等。

**acetone-dicarboxylic acid** (アセトウン・ディカーボキシリック・アスィッド) アセトン・ジカルボン酸  $\text{HOOC}\cdot\text{CH}_2\text{CO}\cdot\text{CH}_2\cdot\text{COOH}$   $\beta$ -ケトン酸の1つ。無色の結晶。クエン酸に発煙硫酸を作用させてつくる。反応し易く有機合成原料に用いる。

**acetone extract** (アセトウン・エクストラクト) アセトン抽出物 抽出剤にアセトンを用いて抽出した物質。

**acetone extractable** (アセトウン・エクストラクタブル) 同上。

**acetone fermentation** (アセトウン・ファーメンテーション) アセトン発酵 大腸菌、枯草菌、馬鈴薯菌などの普通の細菌の培養液中などにアセトンが生成する発酵をいう。

**acetone oil** (アセトウン・オイル) アセトン油 アセトンを蒸留した残液。用途 溶剤、人造皮およびラッカーの製造、アルコール変性剤等。

**acetone sugar** (アセトウン・シュガー) アセトン糖 糖とアセトンが縮合した環状アセタール。糖の確認、有機合成に利用される。

**acetic acid** (アセとニック・アスィッド) アセトン酸  $(\text{CCl}_3)_3\text{COHCOOH}$   $\alpha$ -ヒドロキシイソ酪酸。無色の結晶。用途 有機合成。

**acetonitrile** (アセトナイトリル) アセトニトリル  $\text{CH}_3\text{CN}$  シアン化メチルともいう。エーテルのような香気のある液体。用途 合成原料、溶剤。

**acetophenone** (アセトふイーノン) アセトフェノン  $C_6H_5COCH_3$  フェニル・メチルケトンともいう。無色の板状品、芳香がある。〔用途〕香料、可塑剤、合成原料。

**acetoxime** (アセトクサイム) アセトキシム アセトンのオキシム  $(CH_3)_2C=NOH$  アセトンとヒドロキシルアミンとの作用で得られる。

**acetum** (アセタム) 酢(ス) ふつう6%の酢酸をふくむ。=vinegar

**acetyl** (アセチル) アセチル 1個のアシル基  $CH_3CO-$  酢酸から誘導される。略号 Ac.

**acetyl chloride** (アセチル・クロライド) 塩化アセチル  $CH_3COCl$  無色しげき臭のある液体。湿った空气中で発煙する。〔用途〕アセチル化剤。

**acetyl iodide** (アセチル・アイオダイド) ヨウ化アセチル  $CH_3COI$  無色透明な発煙性液体。酢酸、ヨウ素およびリンを反応させて得られる。〔用途〕有機合成。

**acetyl number** (アセチル・ナンバー) アセチル価 アセチル化した油脂 1g からケン化して生ずる酢酸を中和するに要する碱性カリの mg 数。油脂中の水酸基の有無および多少を示す標準となる。

**acetyl oxide** (アセチル・オクサイド) 無水酢酸 =acetic anhydride

**acetyl peroxide** (アセチル・パーオクサイド) 過酸化アセチル  $(CH_3CO)_2O_2$  無色結晶。加熱すると爆発する。

**acetyl value** (アセチル・ヴァリュー) アセチル価 =acetyl number

**acetylacetone** (アセチルアセトウン) アセチルアセトン  $CH_3COCH_2COCH_3$  無色の液体。不快臭。冷却すると光沢のある真珠状になる。光にさらすと帯褐色の樹脂状物質になる。〔用途〕酢酸セルロースの溶剤。

**acetylation** (アセチレイション) アセチル化 有機化合物の水酸基、アミノ基などの水素原子をアセチル基で置換すること。

**acetylator** (アセチレイター) 酢化機 アセチル基置換に用いる装置の総称。

**acetylcellulose** (アセチルセルロース) アセチルセルロース (酢酸纖維素) セルロースの酢酸エステル。ふつうは一部ケン化してアセトンに可溶のジアセチルセルロース  $C_6H_7O_2(CH_3COO)_2$  として用いる。白色粒状品。〔用途〕アセテート人絹、プラスチック、不燃性フィルム、ラッカー製造等。

**acetylcholine** (アセチルコリン) アセチルコリン  $CH_3COOCH_2CH_2N(CH_3)_3OH$  コリンの酢酸エステル。白色結晶性粉末。アブナナ科の植物ナズナ、麦角、牛馬の臓器などにふくまれる。〔用途〕医薬。

**acetylene** (アセティリン) アセチレン  $HC\equiv CH$  エチンともいう。アセチレン列炭化水素のもつとも簡単なもの。無色毒性のある可燃性気体。不純物がなければ悪臭はない。圧縮または液化すると爆発しやす

い ふつうカーバイドに水を作用させてつくるが、天然ガスの熱分解または電弧分解によつても生成する。不飽和化合物で三重結合をもつため付加反応や重合を起し易いため重要な合成原料となつている。[用途] 燈用ガス、水性ガス増熱用、酸素アセチレン溶接、酢酸合成、合成ゴム、合成樹脂、合成繊維の原料、金属アセチリドの製造、その他レヴェ反応による広範囲な有機化合物の合成等。

**acetylene black** (アセティリウム・ブラック) アセチレン・ブラック アセチレンを不完全燃焼させてつくつたカーボンブラック。かさが大きく純度高く、電気伝導性が大い。[用途] ゴム、合成樹脂等の充テン剤、印刷インキの顔料等。

**acetylene bond** (アセティリウム・ボンド) アセチレン結合 炭素原子間の三重結合をいう。

**acetylene dicarboxylic acid** (アセティリウム・ディカーボキシリック・アスィッド) アセチレンジカルボキシル酸  $\text{HOOC} \cdot \text{C} \equiv \text{C} \cdot \text{COOH}$  白色結晶性固体。鋭い臭気がある。[用途] 合成樹脂、染料、可塑剤、医薬の製造、有機合成。

**acetylene dichloride** (アセティリウム・デノクローライド) 二塩化アセチレン  $\text{CHCl}=\text{CHCl}$  シスおよびトランスの異性体がある。無色の低沸点液体。麻醉性の香がある。アセチレンの部分的塩素付加によつて得られる。[用途] 油脂、ロウ、樹脂、ゴム、シュラック等の溶剤、染料抽出剤、医薬(麻醉剤)その他有機合成に用いる。

**acetylene hydrocarbon** (アセティリウム・ハイドロカーボン) アセチレン列炭化水素 アセチレンの同族体。アルキンともいう。一般式は  $\text{C}_n\text{H}_{2n-2}$  アセチレン、プロピン、ブチンなど。

**acetylene polymer** (アセティリウム・ポリマー) アセチレン重合体 アセチレン分子の重合生成物。

**acetylene series** (アセティリウム・ォイリーズ) アセチレン列 = acetylene hydrocarbon

**acetylene tetrabromide** (アセティリウム・テトラブローマイド) 四臭化アセチレン  $\text{CHBr}_2 \cdot \text{CHBr}_2$  黄色の液体。[用途] 油脂、ロウ等の溶剤、液体ゲージ用液体、選鉱液等。

**acetylene tetrachloride** (アセティリウム・テトラクロロライド) 四塩化アセチレン  $\text{CHCl}_2 \cdot \text{CHCl}_2$  クロロホルム様の臭気のある重い発煙性液体。無色。不燃性、腐食性、有毒。[用途] 溶剤、金属の洗浄および脱脂、塗料除去剤、油脂の抽出、エチルアルコール変性剤、有機合成。

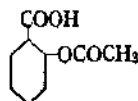
**acetylene welding** (アセティリウム・ウエルディング) アセチレン溶接 吹管でアセチレンと酸素を噴出燃焼せしめ、その高温の火炎で溶接棒を溶かし、溶接部に溶着させて接合する操作。

**acetylde** (アセティリド、アセティライド) アセチリド アセチレンの水

素1つまたは2つを金属で置換した化合物。銅および銀のアセチリドは爆発性である。カルシウム・アセチリドはいわゆるカルシウム・カーバイドである。

**acetylation** (アセティリゼイション) **アセチル化** =acetylation

**acetylsalicylic acid** (アセチルサリシリック・アシッド) **アセチルサリチル酸** (アスピリン) 無色無臭の板状または針状晶。サリチル酸に無水酢酸を作用させてつくる。解熱剤、鎮痛剤に用いる。



**acetyltannin** (アセチルタンニン) **アセチルタンニン**  
=tannigen

**acetylurea** (アセチルウーリア) **アセチル尿素**  $\text{CONH}_2\text{NH} \cdot \text{CCCH}_3$   
長い白色絹糸状針状結晶。用途 有機合成。

**achrodextrine** (アクロデキストリン) **アクロデキストリン** デキストリンのうちもつとも分子量の小さいもの。用途 織物ノリ付剤。

**achromatic lens** (アクロマティック・レンズ) **色消レンズ** 色収差を補正したレンズ。

**achromatism** (アクロマティズム) **色消シ** レンズやプリズムの色収差をのぞくこと。

**achromic** (アクロウミック) 無色の。

**achromic period** (アクロウミック・ビーリオッド) 1%デンプン液が酵素で加水分解されるに要する時間。

**achromic point** (アクロウミック・ポイント) デンプン液が加水分解してヨードに呈色せぬ時。

**aci-** (アシ) 酸型の意。すなわち化合物が酸の如く作用することを示す接頭語。

**acicular crystal** (アティックラー・クリスタル) **針状晶**

**acicular structure** (アティックラー・ストラクチャー) **針状組織** マルテンサイト、ベイナイトなどのように針状を示す組織をいう。

**acid** (アシッド) ① 酸 分子内に金属と置換できる水素原子をもち、その水溶液が水素イオン( $\text{H}^+$ )を生じて酸味を示し、リトマを赤変する化合物。② 酸性の =acidic

**acid-amidase** (アシッド・アミダイス) **酸アミダーゼ** 酸アミドを基質とするアミダーゼ。たとえばヒップリカーゼなど。

**acid amide** (アシッド・アマイド) **酸アミド** 単にアミドともいう。有機酸のカルボキシル基のOHを $\text{NH}_2$ で置換した化合物の総称。結晶しやすく反応しやすい。例 アセトアミド  $\text{CH}_3\text{CO} \cdot \text{NH}_2$

**acid anhydride** (アシッド・アンハイドライド) ① 酸無水物 2個のカルボキシル基から水1分子が分離縮合した化合物。② 無水酸 無機酸から1分子またはそれ以上の水をうしなうと生ずる化合物、および水または塩基と化合してそれぞれ酸または塩を生ずる酸化物をいう。

**acid anthraquinone dyes** (アシッド・アンストラクイノン・ダイズ)

酸性アントラキノン染料 色調が鮮麗で堅牢度が高く、酸性染料中もつとも優秀。これに属するものに、アリザリン・シアニン・グリーン、アリザリン・サフィロール B、アントラキノン・ヴァイオレット、アリザリン・ルビノール R などがある。

**acid azide** (アシッド・アジド) 酸アジド  $R \cdot CO \cdot N \begin{smallmatrix} \diagup N \\ \diagdown N \end{smallmatrix}$  なる一般式

をもつ化合物をいう。酸ヒドラジドの塩酸塩に亜硝酸を作用させると生ずる。

**Acid-Blue Black** アシッド・ブルー・ブラック 酸性ジスアゾ染料。羊毛を帯緑黒色に染める。またふつうの黒色系酸性配合染料の基礎成分。

**acid carbonate** (アシッド・カーボネイト) 酸性炭酸塩 (炭酸水素塩)  $M^+HCO_3^-$ ,  $M^+(HCO_3^-)_2$ 。炭酸  $H_2CO_3$  の 2 価の水素のうち、1 個が金属元素で置換された塩。アルカリ金属、アルカリ土類金属 (1 価の金属元素  $M^+$ ) のほか 2 価の金属 ( $M^{++}$ ) の塩が知られている。重曹  $NaHCO_3$  が工業的に重要。

**acid catalyst** (アシッド・カタリスト) 酸性触媒 液相系の触媒反応に多く用いられる酸化物。たとえば過酸化窒素、酸化鉄等。

**acid chloride** (アシッド・クロライド) 酸塩化物 カルボン酸のカルボキシル基の OH を Cl で置換した化合物の総称。もつともふつうのものは塩化アセチル  $CH_3COCl$ 、塩化ベンゾイル  $C_6H_5COCl$  などである。

**acid chrome dyes** (アシッド・クロム・ダイズ) 酸性クロム染料 = acid mordant dyes

**acid clay** (アシッド・クレイ) 酸性白土 = japanese clay

**acid colors** (アシッド・カラーズ) 酸性染料 = acid dyes

**acid-containing oil** (アシッド・コンテイング・オイル) 含酸油 酸処理をした油で、まだ酸をふくんでいるもの。

**acid content** (アシッド・コンテンツ) 酸分 液中の酸の総量。

**Acid Cyanine** アシッド・シアニン 青色系酸性ジスアゾ染料。

**acid decomposition** (アシッド・ディコンポジション) 酸分解 アセト酢酸エチルを濃アルカリで分解すれば酸を生ずること。

**acid degree** (アシッド・ディグリー) 酸度 溶液のもつ酸性の強さを示す量。ふつう水素イオン濃度で表わす。

**acid derivative** (アシッド・ディリヴァティブ) 酸誘導体 酸のカルボキシル基の H または OH を他の原子または原子団で置換した化合物の総称。

**acid developer** (アシッド・ディヴェロパー) 酸性現像液 (写真) ヒドロキノン等。

**acid dyes** (アシッド・ダイズ) 酸性染料 ニトロ基、水酸基、カルボキシル基、スルホン酸基をもつ染料。Na, K,  $NH_4$  などの塩となつてい

るのがふつうで、動物性繊維に直接染着する。

**acid dyestuffs** (アスィッド・ダイスタフズ) 同上。

**acid-egg** (アスィッドエッグ) アシッドエッグ 無機酸製造工場で、酸液を圧縮空気で輸送する卵形をなした1種のポンプ。

**acid error** (アスィッド・エラー) 酸誤差 溶液の酸度(水素イオンの濃度)を測定するさいの誤差。

**acid fixing solution** (アスィッド・フィクシング・ソリューション) 酸液定着液〔写真〕 ふつうの定着液に酸性の薬剤を加えた定着液。

**acid group** (アスィッド・グループ) 酸性団 有機化合物に導入されて酸性化合物を生成する原子団。例  $-\text{COOH}$ 、 $-\text{SO}_3\text{H}$  等。

**acid hardening fixing solution** (アスィッド・ハードニング・フィクシング・ソリューション) 酸性硬膜定着液 定着液に酸性を呈するものと硬膜作用のあるものを加えた定着液。

**acid heat** (アスィッド・ヒート) 酸熱吸収熱 分解ガソリン150cc および濃硫酸(93%) 30cc をデュアール瓶に入れて烈しく振りまぜたときに上昇した温度で、不飽和炭化水素の多いほど温度の上昇は高い。

**acid hydrogen** (アスィッド・ハイドロジェン) 酸水素 カルボキシル基の水素。すなわち  $-\text{COOH}$  の H。

**acid-imide** (アスィッド・イミド) 酸イミド 単にイミドともいう。イミノ基  $>\text{NH}$  に1個のアシル基が2個(2個なら1個)結合した化合物、すなわち第二アミドをいう。

**acid lead arsenate** (アスィッド・レッド・アーシネイト) 酸性に酸鉛  $\text{PbHAsO}_4$ 、白色板状の微結晶または非結晶質。〔閉〕 中毒殺虫剤。

**Acid Milling Green** アシッド・ミリング・グリーン 緑色酸性トリフェニルメタン染料。

**acid modification** (アスィッド・モディフィケーション) アシ式 酸形に表わした分子式。

**acid mordant dyes** (アスィッド・モーダント・ダイズ) 酸性媒染染料 酸性染料でしかも媒染性をもつ染料。媒染剤として重クロム酸カリウムまたはその他のクロム塩類を用いるためクロム染料ともいう。化学構造はアゾ染料に属し、主として羊毛の染色に用いる。例 ダイヤモンド・ブラック F、ネオラン・ブルー B 等。

**acid number** (アスィッド・ナンバー) 酸価 = acid value

**Acid Orange** アシッド・オレンジ オレンジ色系の酸性モノアゾ染料。

**acid oxide** (アスィッド・オクサイド) 酸性酸化物 = acidic oxide

**acid potassium sulfite** (アスィッド・ポタシウム・サルファイト) 酸性亜硫酸カリウム(重亜硫酸カリウム) = potassium sulfite

**acid process** (アスィッド・プロセス) 酸法〔ゴム〕 ゴムを塩酸で処理し、蒸熱して再生ゴムをつくる法。